

第5回寺子屋教室開催のご案内

主催：NPO法人再生可能エネルギー推進協会
協力：下小国地区協議会

- 日時：2013年2月23日（土）13:30～15:00
- 場所：山下公民館（伊達市下小国）
- 講演テーマ：「エコ水車の開発と普及」
- 講師：池田敏彦・信州大学名誉教授・特任教授
- 参加：無料（参加ご希望の方は直接、山下公民館にお集まりください）

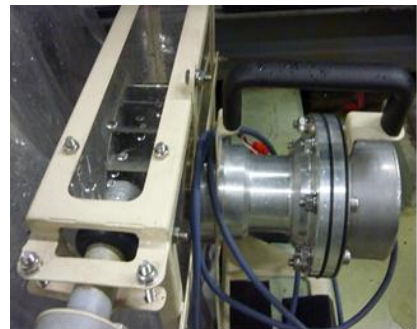


【研究内容】

農業用水路など身近にある小規模河川をそのまま利用し、ほとんど河川工事を必要せずに流れに置くだけで発電できる水車の開発を目的にしている。水車小屋の建設や導排水管などの付帯設備を必要とせず、河川自体や周囲環境に極力手を加えない発電システムであることから「環境融和型発電用水車」あるいは「エコ水車」と呼んで良いであろう。四種類の水車の開発と普及に取り組んでいる。一般河川用のサボニウス水車、小滝を利用した滝用水車、流量は少ないが比較的落差がある場合に適したジェット水車、水深が浅くて高速な水流用の急流工（せき）水車である。現在、長野県はむろん、群馬県、新潟県など6県、13地点で実用化されている。発電した電力は獣撃退用電気柵の電源、無電地帯における衛生電話の電源、温泉施設フロント照明などに使われている。また、重さ約7kgのポータブル水車を試作しており、災害現場や災害時の避難場所での使用も可能である。



滝用水車 長野市鬼無里地区
電気柵の電源として使用



ポータブル水車



ポータブル水車で発電した電力で点灯させたLED照明

これまでの寺子屋教室

第1回 2012年6月23日(土)

バイオマスのメタン発酵によるエネルギー生産①

～メタン発酵の理論と維持管理～



第2回 2012年9月8日(土)

バイオマスのメタン発酵によるエネルギー生産②

～バイオガスおよび消化液の利用～



講師:野池達也・東北大学名誉教授

第3回 2012年11月17日(土)

バイオマスのメタン発酵によるエネルギー生産③

～メタン発酵によるエネルギー拠点の形成～



第4回 2013年1月26日(土)

未利用稲わら・刈草と汚泥の一括バイオガス化技術



講師:姫野修司・長岡技術科学大学准教授